

平成25年度 板倉町社会福祉協議会基本方針・重点目標

— 基本方針 —

現在の長引く経済不況のなか、少子高齢、核家族化が進み地域や家族の関係は、新たな課題を抱えており、従来のサービスでは十分な対応ができず、地域福祉の問題が顕在化してきています。

このような状況の中、社会福祉協議会は「公共性」と「民間性」を合わせもつ地域福祉を推進する中核的団体として、住民から信頼される組織づくりに努め、財政基盤の確立を図り「公民協働型」を目指すものであります。

今日では、地域社会を取り巻く生活環境が変化し、地域社会や家族とのつながりの希薄化に伴い、既存のサービス提供では解決できない生活課題や、暮らしの不安を抱えた人々が増大しております。

また、高齢者はもとより、障がい者の自立支援や日常生活自立支援、あるいは低所得者層に対する支援なども求められています。

当社会福祉協議会としても地域住民の参画のもとに、これらの人々を住民相互の支援活動により、支えあう仕組みを構築していく役割がますます重要になってきております。

このため社会福祉協議会は、地域住民活動やボランティア活動の活性化を図るとともに支援強化し、在宅福祉サービス事業と連携させながら、地域に密着した地域福祉サービスを提供することで、「安心して暮らせる町づくり」の実現を目指してまいります。

また、多種多様なニーズに応えるため、これまで以上に住民参加による地域に根ざした社会福祉協議会を目指し、以下の目標を掲げ、町行政をはじめ・福祉・保健・医療・教育等の関係機関との密な連携を図りながら事業を進めてまいります。

— 重点目標 —

1. 社会福祉協議会の組織基盤整備
2. 地域福祉活動の推進と充実
3. ボランティアセンター機能の充実強化
4. 介護サービス事業の経営の強化とサービスの質の向上
5. 障がい福祉サービスの充実強化
6. 指定管理者制度による公設施設の円滑な管理経営

平成25年度 板倉町社会福祉協議会歳入歳出予算

【一般会計予算】

収 入			支 出		
勘定科目	25年度予算額 (千円)	割合%	勘定科目	25年度予算額 (千円)	割合%
会費収入	4,130	1.5	人件費	164,556	61.2
経常経費補助金収入	23,033	8.6	事務費	22,175	8.2
助成金収入	795	0.3	事業費	68,180	25.3
受託金	55,917	20.8	貸付事業費	500	0.2
事業収入	9,248	3.4	共同募金配分金事業	2,800	1.0
貸付事業等収入	700	0.2	助成金	960	0.4
共同募金配分金収入	2,400	0.8	負担金	311	0.1
介護保険収入	158,973	59.1	経理区分間繰入金	2,852	1.1
シルバー受託金収入	7,964	3.0	退職共済預け金支出	6,682	2.5
雑収入	94	0.1			
受取利息配当金収入	6				
経理区分間繰入金収入	3,956	1.5			
前期末支払資金残高	1,800	0.7			
合 計	269,016	100	合 計	269,016	100

(主な経理区分：法人運営、福祉センター、介護保険事業、障害者生産活動センター等)